

## 野球部報

2021.7.23 (通号 37)



常磐大学体育会 硬式野球部



関甲新学生野球連盟・春季 2 部リーグ総合優勝決定戦の ンター前ヒットを打たれ次打者に送りバントを決められ、 最高殊勲選手賞に投手の岩附詳陽(2年)が選ばれた。

岩附は、春季リーグ戦では2登板をし、宇都宮大学(2 戦目)では先発投手を務め初回は3者凡退、2回は先頭打 者をエラーで出塁を許したが後続の打者3人を打ち取った。 3回もエラーで出塁を許したがダブルプレーもあり3人で 攻撃を終わらせた。4回もエラーで出塁を許したが3人の 攻撃で終了。5回は3者凡退でおさえた。5回コールドと なり勝利投手。打者 16 人をノーヒットにおさえた。2登板 目の埼玉大学戦(2戦目)でも先発投手。初回、先頭打者 をエラーで出塁を許したが後続の打者3人を打ち取った。 2回は3者凡退でおさえ、3回は先頭打者、次の打者をお さえ1番打者にセンター前ヒット、次打者はフォアボール 回からの登板で8回に1死1塁のピンチを作ってしまった 2死 1,2 塁となりチャンスを与えてたものの 1 塁ランナーの が後続の打者をおさえ無失点で切り抜けた。 9 回はフォア けん制アウトになり無失点でおさえた。4回以降はランナーボールがあったが他の打者を打ち取りゲームセット。一部 を出塁させるものの、2塁ベースを踏ませることはなかっ 昇格が決定した。2回無失点。決定戦では最速 140 キロを た。9回を投げきり完封、勝利投手となった。

総合優勝決定戦では西地区代表の高崎経済大学との2戦 7奪三振、四死球2個、自責点0という好成績を残した。 目に先発し、1,2回を3者凡退でおさえ、3回先頭打者にセ

内野ゴロの間に三塁まで進塁され2死3塁となったものの、 次打者をサードゴロにおさえた。4回は三者凡退でおさえ たが、続く5回は先頭打者にヒットを打たれ次打者がバン トを外し1死1塁、次打者にヒットを打たれ1死1,2塁の 危機を後続2人を打ち取り、無失点でおさえた。6回は先 頭打者を死球で出塁を許し、続く2番打者に送りバントを 決められ1死2塁。3番打者はピッチャーゴロで打ち取っ たが2死3塁。次の4番打者をレフトフライに打ち取った かと思ったがレフトのエラーにより1点を失ってしまった。 7回以降はランナーを出したが失点はなかった。9回完投 1失点(自責点0)の勝利投手となった。3戦目では、8 出し、2試合登板。登板回数11回、147球を投げ、被安打4本、

(文・菅谷直人)